

『ハムレット』における名誉志向」（第 13 回駒澤大学大学院英文学研究会発表会：
駒澤大学、昭和 58 年 10 月）

ハムレットの復讐と名誉思考について論じた。特に、"To be or not to be. . ." に始まる独白に注目し、"nobler" について注目した。イギリスの伝統である騎士道精神からの影響も考慮し、名誉に関する歴史的背景を論じながら、ハムレットの名誉思考について発表した。